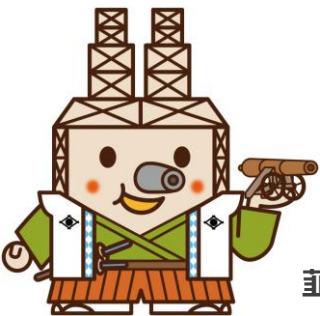


伊豆の国市の取組みと

静岡県の伴走支援



韮山反射炉PRキャラクター「てつざえもん」

伊豆の国市健康福祉部福祉事務所社会福祉課 秋山 みほ

静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課 清水 藤太

これまでの流れ

フェーズ1

基本的な知識習得・居住支援の必要性を理解

社会福祉課



□ R5.9 居住支援セミナー受講

□ R5.秋頃 **居住支援法人が伊豆の国市の窓口来庁**

□ R6.1 県住まいづくり課が伊豆の国市にコンタクト

□ R6.2 **勉強会①**（菊川市社会福祉協議会を講師に）

□ R6.3 **勉強会②**（東部の居住支援法人2団体との情報交換）

伊豆の国市

福祉の窓口では、“理解のある不動産屋”との属人的なつながりにより「なんとか」はいる。

静岡県

市は居住支援の情報を求めている！
まずは「居住支援って何？」をテーマに勉強会を提案

これまでの流れ

フェーズ2

庁内関係部局との体制構築

都市計画課

管財営繕課

危機管理課

社会福祉課

長寿介護課

こども家庭

障がい福祉

健康づくり

市社協



□ R6.4 重層的支援体制整備事業の開始

居住支援体制の検討を行うことを福祉事務所内で合意

□ R6.5 伴走支援PJ、県と共同応募

□ R6.6 「設立部門②市区町村型」採択

□ R6.8 事務所内窓口における

住まい関連の相談対応状況調査 ➡課題の把握！！

静岡県

「市に対して的確な支援が必要。
しかし、県だけではノウハウ不足」

➡ 伴走支援PJにお誘い

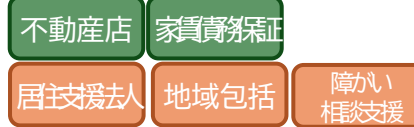
伊豆の国市

- ◆ 地域資源（入居支援、住み続けるための支援）が不足！
- ◆ 相談を抱え込ませない役割分担の整理！

これまでの流れ

フェーズ3

外部との連携体制構築



□ R6.9 伴走支援PJ合同講演会①★

□ R6.9 市内の不動産事業者すべてにヒアリング★

□ R6.10 居住支援法人・家賃債務保証業者ヒアリング

□ R6.12 伴走支援PJ合同講演会②★

□ R7.1 国交省相談対応研修・残置物処理モデル条項セミナー合同視聴

□ R7.1 モデルケース会議★開催（アドバイザー かながわまち協・入原さん）

伊豆の国市

- ◆ 協力的な不動産店が多いが、人が変わっても機能するシステム化を！
- ◆ 大家や不動産事業者からの緊急時の相談先が不明確！

静岡県

どのイベント★にも顔を出し、情報共有。講師や情報提供などのアシスト

これまでの流れ



協議会体制構築



□ R6.12 都市整備部・健康福祉部で協議会設立の検討合意

□ R7.1 行政経営会議で設立趣旨説明

□ R7.2 構成員・協力不動産店依頼

□ R7.3 市議会説明

□ R7.3.18 **設立準備会**開催

□ **R7.6 設立総会（予定）**

伊豆の国市

伊豆の国市居住支援協議会は、

- ・ 関係者がつながる場
- ・ お互いを理解する場
- ・ 協働して新たな資源を創出する場

静岡県

このフェーズまで来るとあまり出番はない？準備会、
総会の事例を情報提供➡ 今回は一宮市さん

伊豆の国市住まい支援システム開始！！

伊豆の国市住まい支援システム「体制図」

住まいの相談体制

庁内各課と
相談支援機関の相談窓口

①住まいを含む
複合的な相談の受け止め

生活困窮

ひとり親・DV等

障がい

高齢

②住まい相談支援員が
住まいの課題を共有・つなぎ

既存！

③各種支援会議での支援検討

- ・支援調整会議（生活困窮自立相談事業）
- ・地域ケア会議
- ・自立支援協議会
- ・支援会議（重層的支援体制整備事業）

④住宅とのマッチング
（協力不動産店との連携）

⑤入居中の生活支援
（居住支援法人と連携）

相談機能

POINT
②

課題の共有



地域資源
の提供

POINT
①

地域資源活用機能



伊豆の国市居住支援協議会

＜協議会活動内容＞

- 住宅とのマッチング …相談に応じて、居住支援法人・協力不動産店に照会
- 地域資源の発掘、創出 …入居支援及び入居中の生活支援を検討
- 貸しやすい、借しやすい住宅市場の環境整備 …居住支援のための普及啓発
- 関係機関の連携 …ネットワークづくり・相互理解のための場の設定

協議会本部

＜構成員＞

- 居住支援法人
 - ▶ホームネット株式会社
 - ▶株式会社ふじのくにコンシェルジュ
 - ▶株式会社エステートケア沼津
 - ▶有限会社グローブ
- 不動産
 - ▶静岡県宅地建物取引業協会加盟店
 - ▶全日本不動産協会静岡県本部加盟店
- 福祉・医療
 - ▶伊豆の国市社会福祉協議会
 - ▶伊豆の国市生活困窮者自立支援機関
 - ▶伊豆の国市自立支援協議会
 - ▶伊豆の国市地域包括支援センター
- 行政（伊豆の国市）
 - ▶都市整備部長
 - ▶健康福祉部長
 - ▶都市計画課長
 - ▶社会福祉課長
 - ▶長寿介護課長
 - ▶管財営繕課長

POINT
③

指導・助言

オブザーバー

- ▶静岡県居住支援協議会事務局
（静岡県住まいづくり課）

検討報告

専門部会

- 課題、施策の検討
- ▶課題検討に必要とするもの者

課題検討

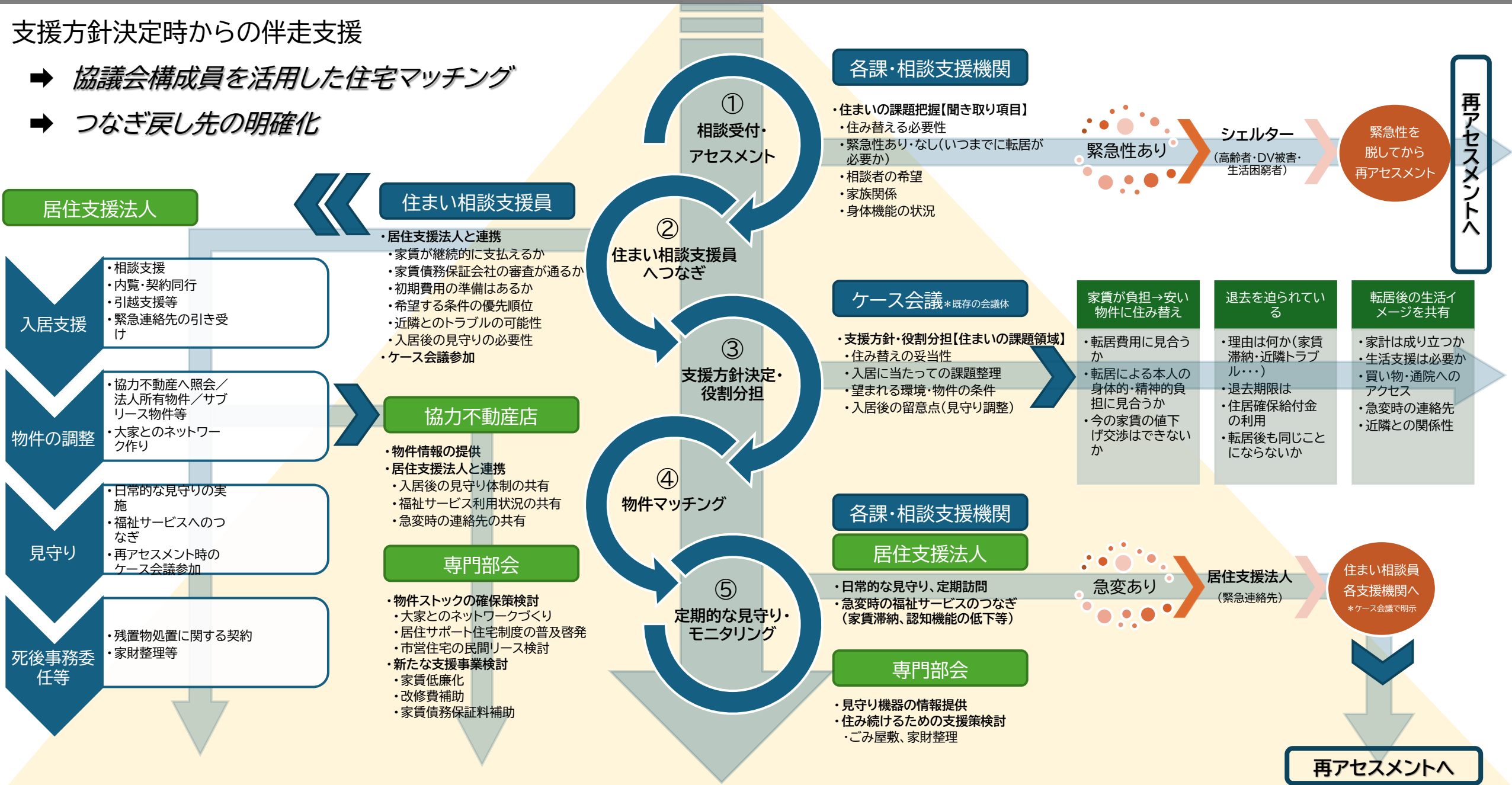
指導・助言

相談機能を協議会がバックアップ、共に新たな地域資源創出へ...

伊豆の国市住まい支援システム「相談対応フロー」

支援方針決定時からの伴走支援

- ➡ 協議会構成員を活用した住宅マッチング
- ➡ つなぎ戻し先の明確化



ご静聴

居住支援はじめました

～2023年度からの静岡県と伊豆の国市のあゆみ～

静岡県くらし・環境部建築住宅局 住まいづくり課 主査

清水 藤太

伊豆の国市健康福祉部福祉事務所 社会福祉課 主査

秋山 みほ



財団ニュース169号（2025年4月春号）執筆中！

ありがとうございました。